

すばらしい土木技術をもういちど

第87回 EVENING THEATER

海峡に挑む

WADA / ITC / NIMA - <http://photoportal.jp.nasa.gov/catalog/PIA03397>

海底をわたる風

ボスポラス海峡横断鉄道トンネル

未知への旅立ち

明石海峡大橋上部工

海峡をつないだ技術

関門鉄道トンネル開通までの歩み

解説 大成建設株式会社 東京支店土木部 部長 今石 尚氏

2015年11月24日(火) 17:30 開場 18:00 開演 参加無料
土木学会 講堂 (JR中央線・地下鉄丸の内線・南北線「四ツ谷」駅下車徒歩5分)

HPにて参加申込み受付

<http://committees.jsce.or.jp/avc/>

土木学会は建設系CPD協議会に加盟しています。イブニングシアターは、CPDプログラム(2単位)です。
会員証でCPDポイントの自動登録が可能ですのでご参加の際にご持参ください。

問合せ先：土木学会土木図書館 土木技術映像委員会担当

上映作品

海底をわたる風 ポスボラス海峡横断鉄道トンネル



企画：大成建設
制作：日映企画 2014年 15分（短縮版）
土木学会選定映像
第25回土木学会映画コンクール優秀賞

トルコの首都イスタンブールにおいて、アジア側とヨーロッパ側を結ぶ海峡横断鉄道トンネルの建設プロジェクトの記録です。全長13,558m、地下地上に4ヶ所駅舎が建設されます。シールドトンネル部、沈埋トンネル部、山岳トンネル部（NATM工法）で構成され、トンネル技術の集大成と言えるプロジェクトです。

未知への旅立ち 明石海峡大橋上部工



企画：本州四国連絡橋公団第一建設局
制作：海洋架橋調査会 1998年 34分
土木学会選定映像
第18回土木学会映画コンクール最優秀賞

世界で初めての2,000m級吊橋の、ポイントである「風への備え」の調査・風洞実験から始まり、主塔の建設、ヘリコプターによるパイロットロープの渡海、ストランドケーブルの引き出し作業が描かれます。さらに、阪神大震災の災禍を克服した後での、海峡の航路を妨げないようさまざまに工夫された補剛桁の架設作業を、細かいところまで分かりやすく、丁寧に描いています。

海峡をつないだ技術 関門鉄道トンネル開通までの歩み



企画：北九州市
制作：写楽 2003年 34分
土木学会選定映像
第21回土木学会映画コンクール部門賞（技術映画部門）

関門鉄道トンネルは、当時の日本土木技術の総力を結集した金字塔でした。工事は1936年に着工され、1942年に下り線、1944年に上り線が開通しました。下関と門司を鉄道でつなぐため、軍事上、商業上の理由から、当時の土木技術にとっては全くの未知の領域である世界初の海底トンネルが採用されました。この作品は、計画から開通までの歩みを、当時の映像や経験談を織り交ぜながら紹介しています。